



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月3日

上場会社名 フルサト工業株式会社
コード番号 8087 URL <http://www.furusato.co.jp>

上場取引所 東大

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 古里 龍平

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 大西 聡

TEL 06-6946-9605

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	53,788	14.7	1,490	302.4	1,707	178.3	724	98.6
23年3月期第3四半期	46,905	20.3	370	—	613	—	364	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 399百万円 (306.1%) 23年3月期第3四半期 98百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	48.65	—
23年3月期第3四半期	23.97	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	45,230	28,475	63.0
23年3月期	44,536	28,315	63.6

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 28,475百万円 23年3月期 28,315百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
24年3月期	—	5.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	9.50	14.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	71,230	10.5	1,810	135.9	2,085	94.0	855	50.1	57.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	15,574,366 株	23年3月期	15,574,366 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	774,245 株	23年3月期	615,569 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	14,897,252 株	23年3月期3Q	15,221,221 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況にある中で、緩やかな持ち直しの動きが見られます。鉱工業生産はタイの洪水による影響も薄れ、緩やかに回復しておりますが、海外景気の下振れリスク、円高等による輸出への影響が懸念されます。設備投資は、下げ止まりつつあるものの、機械受注が横ばいとなるなど弱い動きも見られ、雇用情勢も依然として厳しい状況にあります。

このような環境の中、当社グループでは引き続き復旧・復興の支援を最優先に行なうと共に、配管資材事業の進展、オリジナル商材の拡充、節電・省エネに関するソリューション提案等にも注力しました。

それらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期に比べ14.7%増加し537億8千8百万円となりました。営業利益は同302.4%増の14億9千万円、経常利益は同178.3%増の17億7百万円となりました。一部の事業所の土地、建物について減損を行ない、減損損失2億6百万円等を特別損失に計上したことにより、四半期純利益は同98.6%増の7億2千4百万円となりました。

セグメントの状況は次の通りです。

(機器・工具事業)

当事業の売上高は前年同期比12.3%増の284億2百万円となりました。九州機械加工システム展の開催、ソリューションフェアの実施等により工業機器事業が同12.4%増、サプライチェーンの回復等により自動車向け機械工具事業が同17.7%増となったことなどによります。これらの結果、営業利益は同185.7%増の6億4千6百万円となりました。

(機械・設備事業)

当事業の売上高は前年同期比39.0%増の93億8千8百万円となりました。工作機械受注の順調な回復等により、工作機械事業が同43.6%増、FAシステム事業が同27.4%増となりました。これらの結果、営業利益は1億4千9百万円（前年同期は1千7百万円の損失）となりました。

(建築・配管資材事業)

当事業の売上高は前年同期比7.7%増の159億9千7百万円となりました。鉄骨建築需要がおおむね横ばいの環境下、鉄骨建築資材事業は同7.0%増、配管資材事業は拡販等により同10.7%増となりました。これらの結果、営業利益は同676.6%増の6億1千2百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(総資産)

当第3四半期連結会計期間末日現在の総資産は、前連結会計年度末に比べ6億9千4百万円増加し、452億3千万円となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金の増加22億9千1百万円、現金及び預金の減少3億3百万円等により、流動資産が18億8千万円増加したこと、投資有価証券の減少7億9千3百万円、減損損失の計上2億6百万円等により、固定資産が11億8千6百万円減少したことによります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末日現在の負債は、前連結会計年度末に比べ5億3千3百万円増加し、167億5千4百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の増加7億2千5百万円、未払法人税等の増加1億6百万円、賞与引当金の減少2億2千万円等により、流動負債が9億2千2百万円増加したこと、繰延税金負債の減少2億3千7百万円、退職給付引当金の減少8千万円等により、固定負債が3億8千8百万円減少したことによります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末日現在の純資産は、前連結会計年度末に比べ1億6千万円増加し、284億7千5百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金の増加5億7千5百万円、その他有価証券評価差額金の減少3億2千5百万円、自己株式の取得8千9百万円によります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年10月27日に公表いたしました平成24年3月期の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,861,023	6,557,082
受取手形及び売掛金	20,003,051	22,294,368
商品及び製品	2,867,804	2,782,246
仕掛品	441,338	476,501
原材料及び貯蔵品	189,982	163,320
繰延税金資産	309,038	212,235
その他	257,820	322,565
貸倒引当金	△42,405	△40,150
流動資産合計	30,887,652	32,768,170
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,573,066	2,467,021
土地	6,868,387	6,698,875
その他(純額)	353,841	314,774
有形固定資産合計	9,795,295	9,480,671
無形固定資産	83,699	68,020
投資その他の資産		
投資有価証券	2,540,180	1,746,645
前払年金費用	71,206	92,294
繰延税金資産	187,925	133,577
その他	1,140,954	1,066,454
貸倒引当金	△170,901	△125,705
投資その他の資産合計	3,769,365	2,913,265
固定資産合計	13,648,361	12,461,956
資産合計	44,536,013	45,230,127

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,456,562	14,182,522
未払法人税等	347,607	453,671
賞与引当金	464,286	243,475
役員賞与引当金	13,646	12,262
災害損失引当金	18,335	8,556
その他	661,356	983,407
流動負債合計	14,961,793	15,883,895
固定負債		
繰延税金負債	539,420	301,683
退職給付引当金	453,172	372,182
その他	266,137	196,430
固定負債合計	1,258,731	870,295
負債合計	16,220,524	16,754,191
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,232,413	5,232,413
資本剰余金	6,135,350	6,135,350
利益剰余金	16,513,750	17,089,505
自己株式	△318,860	△408,743
株主資本合計	27,562,654	28,048,526
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	752,834	427,410
その他の包括利益累計額合計	752,834	427,410
純資産合計	28,315,489	28,475,936
負債純資産合計	44,536,013	45,230,127

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	46,905,380	53,788,266
売上原価	40,360,225	46,078,704
売上総利益	6,545,155	7,709,562
販売費及び一般管理費	6,174,689	6,218,960
営業利益	370,465	1,490,601
営業外収益		
受取利息	2,645	5,323
受取配当金	42,396	37,501
仕入割引	303,917	331,388
受取賃貸料	23,353	23,571
その他	27,728	12,741
営業外収益合計	400,041	410,525
営業外費用		
支払利息	29	—
売上割引	148,738	175,364
賃貸収入原価	3,368	3,231
その他	4,962	15,374
営業外費用合計	157,098	193,971
経常利益	613,408	1,707,155
特別利益		
貸倒引当金戻入額	12,400	—
保険解約返戻金	73,857	—
投資有価証券売却益	—	15,344
特別利益合計	86,257	15,344
特別損失		
減損損失	—	206,903
災害による損失	—	6,215
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	6,873	—
その他	—	2,620
特別損失合計	6,873	215,738
税金等調整前四半期純利益	692,792	1,506,761
法人税、住民税及び事業税	133,945	611,463
法人税等調整額	193,962	170,551
法人税等合計	327,908	782,015
少数株主損益調整前四半期純利益	364,883	724,745
四半期純利益	364,883	724,745

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	364,883	724,745
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△266,546	△325,424
その他の包括利益合計	△266,546	△325,424
四半期包括利益	98,336	399,321
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	98,336	399,321
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	機器・工具	機械・設備	建築・配管 資材	計		
売上高						
外部顧客への売上高	25,282,009	6,754,657	14,851,746	46,888,413	16,967	46,905,380
セグメント間の内部 売上高又は振替高	519,729	109,370	12,246	641,346	—	641,346
計	25,801,738	6,864,027	14,863,993	47,529,759	16,967	47,546,727
セグメント利益 又は損失(△)	226,325	△17,025	78,906	288,206	1,617	289,824

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース業務、保険代理店業務等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	288,206
「その他」の区分の利益	1,617
セグメント間取引消去	83,283
たな卸資産の調整額	△2,641
四半期連結損益計算書の営業利益	370,465

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)①	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)②
	機器・工具	機械・設備	建築・配管 資材	計		
売上高						
外部顧客への売上高	28,402,358	9,388,655	15,997,251	53,788,266	—	53,788,266
セグメント間の内部 売上高又は振替高	569,478	211,468	13,011	793,958	△793,958	—
計	28,971,836	9,600,124	16,010,263	54,582,224	△793,958	53,788,266
セグメント利益	646,527	149,874	612,762	1,409,164	81,436	1,490,601

(注)① セグメント利益の調整額81,436千円には、セグメント間取引消去84,919千円、たな卸資産の調整額△3,482千円が含まれております。

② セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「建築・配管資材」セグメントにおいて、一部の営業拠点の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては206,903千円であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。